

平成17年度春夏作野菜花き関係 除草剤・生育調節剤試験成績概要

財団法人 日本植物調節剤研究協会

平成17年度春夏作野菜花き関係除草剤・生育調節剤試験成績検討会は、平成17年12月13日(月)～14日(火)に池之端文化センターにおいて開催された。

この検討会には、試験場関係者68名、委託関係者36名ほか、計117名の参集を得て、除草剤28薬剤(165点)、生

育調節剤16薬剤(69点)について、試験成績の報告と検討が行われた。

その判定結果および使用基準については、次の判定表に示す通りである。

平成17年度 春夏作野菜花き関係除草剤・生育調節剤試験供試薬剤および判定一覧

A. 野菜関係除草剤

薬剤名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名	試験の 種類 新・継 の別	試験担当場所 (数)	試験設計 [対象雑草:ねらい] ・処理時期 ・薬量g・mL<水量L>/10a ・処理方法	判 定	内 容
1. AH-01液 (S)-2-アミノ-4-[ヒドロキシ(メチル)オスフィニル]ブタン酸ナトリウム塩 10.5% [明治製菓]	メロン	適用性 継続	茨城園研 <高知農技> (2)	[一年生雑草] ・定植前 雑草生育期 ・300mL<100, 150>, 500mL<100> ・全面茎葉処理 対) ハスタ液剤 300mL<100>	実	実) [一年生雑草] ・生育期 雑草生育期 300～500mL<100～150L>/10a 畦間茎葉処理。 注) 雑草の草丈30cm以下で散布する。 作物に飛散しないように散布する。 (定植前処理は保留)
	メロン	適用性 継続	茨城園研 鳥取園試 <高知農技> (3)	[一年生雑草] ・生育期 雑草生育期 ・300mL<100, 150>, 500mL<100> ・畦間茎葉処理 対) ハスタ液剤 300mL<100>		
	イチゴ	適用性 継続	千葉大園芸学部 奈良農技 (2)	[一年生雑草] ・定植前 雑草生育期 ・300mL<100, 150>, 500mL<100> ・全面茎葉処理 対) ハビ-液剤 300mL<100>	継	継) 効果、葉害の確認。
	イチゴ	適用性 継続	千葉大園芸学部 奈良農技 (2)	[一年生雑草] ・生育期 雑草生育期 ・300mL<100, 150>, 500mL<100> ・畦間茎葉処理 対) ハビ-液剤 300mL<100>		

A. 野菜関係除草剤

薬 剤 名 有効成分および 含有率 (%) [委託者]	作物名	試験の 種 類 新・継 の 別	試験担当場所 (数)	試 験 設 計 [対象雑草; ねらい] ・ 処理時期 ・ 薬量 g・mL<水量L>/10a ・ 処理方法	判 定	内 容
AH-01液	サトイモ	適用性 継続	千葉大環境健康ファ- ルト 宮崎畑園 鹿児島大隅 (3)	[一年生雑草] ・ 植付前 雑草生育期 ・ 300mL<100, 150>, 500mL<100> ・ 全面茎葉処理 対) バスタ液剤 300mL<100>	実 ・ 継	実) [一年生雑草] ・ 生育期 雑草生育期 300~500mL<100~150L>/10a 畦間茎葉処理. 注) 雑草の草丈 30cm 以下で散布 する。 作物に飛散しないように散 布する。 継) 植付前処理での効果、葉害の 確認。
	サトイモ	適用性 継続	千葉大環境健康ファ- ルト 三重科学技術セ 宮崎畑園 鹿児島大隅 (4)	[一年生雑草] ・ 生育期 雑草生育期 ・ 300mL<100, 150>, 500mL<100> ・ 畦間茎葉処理 対) バスタ液剤 300mL<100>		
2. AK-01液 グリホサートイソP ロビールアミン 塩 41% [TAC普及会]	サトイモ	適用性 継続	千葉大環境健康ファ- ルト 島根農技 大分野茶宇佐 (3)	[一年生雑草] ・ 耕起または定植7日以前 雑草 生育期 ・ 250mL<25, 50>, 500mL<50> ・ 全面茎葉処理 対) 三共の草枯らし 250mL<50>	実 ・ 継	実) [一年生雑草] ・ 耕起または定植 7 日以前 雑草 生育期 (草丈 30cm 以下) 250~500mL<25~50L>/10a 全面茎葉処理. 注) 専用ノズルを使用する。 継) 500mL<25L>での効果、葉害の 確認。
3. ANK-553乳 ペンデメタリン 30% [BASFファクロ]	アスパラ ガス	適用性 継続	北海道花・野菜セ 千葉大環境健康ファ- ルト (2)	[一年生雑草(苺科、ワケサを除く)] ・ 萌芽前 雑草発生前 ・ 200, 300, 400mL<100> ・ 全面土壌処理 対) トリアリナット 乳剤 200mL<100>	実 ・ 継	実) [一年生雑草(苺科、ワケサを除 く)] ・ 萌芽前 雑草発生前 200~400mL<100L>/10a 全面土壌処理. 継) 効果の確認。
	タマネギ (直播)	適用性 (自主)	北海道花・野菜セ 北海道北見農試 (2) (3)	[一年生雑草(苺科、ワケサを除く)] ・ 播種後 雑草発生前 ・ 200, 300, 400mL<100> ・ 全面土壌処理	継	継) 効果、葉害の確認。
	タマネギ (直播)	適用性 (自主)	北海道花・野菜セ 北海道北見農試 (2) (3)	[一年生雑草(苺科、ワケサを除く)] ・ 出芽後 雑草発生前 ・ 200, 300, 400mL<100> ・ 全面土壌処理		
4. ANK-553細粒 ペンデメタリン 2% [BASFファクロ]	レタス	適用性 新規	長野野菜花き試 愛知農総試 福岡豊前 (3)	[一年生雑草(苺科、ワケサを除く)] ・ 定植前 雑草発生前 ・ 4, 5, 6kg ・ 全面土壌処理 対) ジーゴ-サン乳剤 300mL<100>	実 ・ 継	実) [一年生雑草(苺科、ワケサを除 く)] ・ 定植前 雑草発生前 4~6kg/10a 全面土壌処理. 継) 効果、葉害の年次変動の確認。
	ニラ	適用性 継続	鹿児島大隅 (1)	[一年生雑草(苺科、ワケサを除く)] ・ 定植後 雑草発生前 ・ 4, 5, 6kg ・ 全面土壌処理 対) ジーゴ-サン乳剤 300mL<100>	実 ・ 継	従来通り 実) [一年生雑草(苺科、ワケサを除 く)] ・ 定植後 雑草発生前 4~6kg/10a 全面土壌処理. 継) 効果、葉害の確認。

A. 野菜関係除草剤

薬 剤 名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名	試験の 種 類 新・継 の 別	試験担当場所 (数)	試 験 設 計 [対象雑草:ねらい] ・ 処理時期 ・ 薬量g・mL<水量L>/10a ・ 処理方法	判 定	内 容
5. BAS-656乳 ジメナミド-p 720g/L [BASFアグロ]	ブロッコリー	適用性 新規	新潟植防 鳥取園試 福岡農総試 (3)	[一年生雑草(タデ、アカザ、アブラナ科を除く)] ・ 定植後 雑草発生前 ・ 50, 75, 100mL<100> ・ 全面土壌処理 対) フィールドスター乳剤 100mL<100>	継	継) 効果、葉害の確認。
	タマネギ	適用性 新規	北海道農研 北海道北見農試 (2)	[一年生雑草(タデ、アカザ、アブラナ科を除く)] ・ 定植後 雑草発生前 ・ 75, 100, 120mL<100> ・ 全面土壌処理	継	継) 効果、葉害の確認。
6. Hoe-866液 グルホネート 18.5% [ハ イエル クロップ サイエン ス]	イチゴ	適用性 継続	千葉大園芸学部 奈良農技 (2)	[一年生雑草] ・ 生育期 雑草生育期 ・ 300mL<100, 150> ・ 500mL<100> ・ 畦間茎葉処理	実・ 継	従来通り(畦間処理は継続) 実) [一年生雑草] ・ 定植前 雑草生育期 (草丈 20cm 以下) 300~500mL<100~150L>/10a 全面茎葉処理。 継) 畦間処理での効果、葉害の確認。
	ニンジン	適用性 継続	植調岩手 植調研究所 岐阜農技研 鹿児島大隅 (4)	[一年生雑草] ・ 生育期 雑草生育期 ・ 300mL<100, 150> ・ 500mL<100> ・ 畦間茎葉処理 対) ブリグロックSL液剤 600mL<100>	実	実) [一年生雑草] ・ 播種前 雑草生育期 (草丈 20cm 以下) 300~500mL<100~150L>/10a 全面茎葉処理。 ・ 生育期 雑草生育期 300~500mL<100~150L>/10a 畦間茎葉処理。 注) 雑草の草丈 20cm 以下で散布 する。 作物に飛散しないように散布 する。
7. KUH-043顆粒水和 3-[(5-シフルオロメトキシ -1-メチル-3-トリフルオロメチル ビラゾール-4-イル)メチルスル ホニル]-4, 5-シヒトール -5, 5シメチルイソキサゾール 50% [クミイ化学工業]	タマネギ	作用性 新規	植調北海道 (1)	[一年生雑草] ・ 定植後 雑草発生前 ・ 20, 30, 40g<100> ・ 全面土壌処理	一	
8. KUH-901乳 ベンチオカブ 50% ベンデメタリン 5% リニロン 7.5% [クミイ化学工業]	ニラ	適用性 継続	植調研究所 栃木農試 鹿児島大隅 (3)	[一年生雑草] ・ 植付後または植付培土後 雑草発生前~始期 ・ 500, 700mL<100> ・ 全面土壌処理	実・ 継	実) [一年生雑草] ・ 植付後 雑草発生前 500mL<100L>/10a 全面土壌処理。 継) 高薬量(700mL/10a)での葉害に ついて。 刈取後処理での効果、葉害の 確認。
	ニラ	適用性 継続	植調研究所 (1)	[一年生雑草] ・ 刈込後または収穫後 雑草発 生前~始期 ・ 500, 700mL<100> ・ 全面土壌処理		

A. 野菜関係除草剤

薬 剤 名 有効成分および 含有率 (%) [委託者]	作物名	試験の 種 類 新・継 の 別	試験担当場所 (数)	試 験 設 計 [対象雑草; ねらい] ・ 処理時期 ・ 薬量g・mL<水量L>/10a ・ 処理方法	判 定	内 容
9. KUH-901細粒 ベンチカーブ 8% ベンディメタリン 0.8% リニロン 1.2% [カミイ化学工業]	ニラ	適用性 継続	植調研究所 栃木農試 鹿兒島大隅 (3)	[一年生雑草] ・ 植付後または植付培土後 雑草発生前 ・ 4.5kg ・ 全面土壌処理	実 ・ 継	実) [一年生雑草] ・ 植付後 雑草発生前 4~5kg/10a 全面土壌処理。 継) 刈取後処理での効果、葉害の 確認。
	ニラ	適用性 継続	植調研究所 (1)	[一年生雑草] ・ 刈込後または収穫後 雑草発 生前 ・ 4.5kg ・ 全面土壌処理		
10. MON-96A液 グリホサートアンモニウム塩 41% [日産化学工業]	レタス	適用性 継続	植調岩手 〈兵庫淡路〉 香川農試 (3)	[一年生雑草] ・ 定植7日以前 雑草生育期 ・ 500mL<25, 50, 100> ・ 全面茎葉処理	実	実) [一年生雑草] ・ 耕起または定植7日以前 雑草生育期 (草丈30cm以下) 250~500mL<25~100L>/10a (25~50Lは専用ノズル使用) 全面茎葉処理。
	アスパラ ガス	適用性 継続	北海道花・野菜セ 千葉大環境健康ファ ルト 福岡筑後 (3)	[スギナ] ・ スギナ生育期 (草丈20cm以下) 2000mL<25, 50> 畦間茎葉処理 ・ スギナ生育期 (草丈20cm以下)→ス ギナ再生期 2000mL→2000mL<50> 畦間茎葉処理 (2回処理)	継	継) 効果、葉害の確認。
	ニンジン	適用性 継続	植調岩手 植調研究所 愛知農総試 岐阜農技研 (4)	[一年生雑草] ・ 耕起または播種7日以前 雑草 生育期 ・ 250mL<25, 50, 100>, 500mL<25, 100> ・ 全面茎葉処理	実	実) [一年生雑草] ・ 耕起または播種7日以前 雑草生育期 (草丈30cm以下) 250~500mL<25~100L>/10a (25~50Lは専用ノズル使用) 全面茎葉処理。
11. NC-36070アンプル キザロホップエチル 7% [日産化学工業]	ヤマイモ	適用性 継続	北海道十勝農試 青森畑園試 三重科学技術セ (3)	[一年生イネ科雑草 (スズメノカタビラを 除く)] ・ イネ科雑草3~5葉期 ・ 200, 300mL<100> ・ 茎葉処理 対) ナブ乳剤 200mL<100>	実	実) [一年生イネ科雑草 (スズメノカタビラ を除く)] ・ 生育期 イネ科雑草3~8葉期 200~300mL<100L>/10a 全面茎葉処理。
	ヤマイモ	適用性 継続	北海道十勝農試 青森畑園試 三重科学技術セ (3)	[一年生イネ科雑草 (スズメノカタビラを 除く)] ・ イネ科雑草6~8葉期 ・ 200, 300mL<100> ・ 茎葉処理		
12. NC-622液 グリホサートカリウム塩 48% [日産化学工業]	キャベツ	適用性 新規	千葉大環境健康ファ ルト 兵庫農技セ 広島農技 (3)	[一年生雑草] ・ 耕起または定植5日前 雑草生 育期 ・ 200mL<50, 100>, 500mL<50> ・ 全面茎葉処理 対) ラウンドアップ液剤 250mL<50>	継	継) 効果、葉害の確認。

A. 野菜関係除草剤

薬 剤 名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名	試験の 種 類 新・継 の 別	試験担当場所 (数)	試 験 設 計 [対象雑草;ねらい] ・ 処理時期 ・ 薬量g・mL<水量L>/10a ・ 処理方法	判 定	内 容
NC-622液	ハクサイ	適用性 新規	福島農試いわき 植調研究所 三重科学技術 香川農試 (4)	[一年生雑草] ・ 耕起または定植5日前 雑草生育期 ・ 200mL<50, 100>, 500mL<50> ・ 全面茎葉処理 対) ラウンド アップ 液剤 250mL<50>	継	継) 効果、薬害の確認。
	レタス	適用性 新規	植調岩手 広島農技 香川農試 (3)	[一年生雑草] ・ 耕起または定植5日前 雑草生育期 ・ 200mL<50, 100>, 500mL<50> ・ 全面茎葉処理 対) ラウンド アップ 液剤 250mL<50>	継	継) 効果、薬害の確認。
	ホレンソウ	適用性 新規	岐阜農技研 奈良農技 〈福岡農総試〉 (3)	[一年生雑草] ・ 耕起または播種5日前 雑草生育期 ・ 200mL<50, 100>, 500mL<50> ・ 全面茎葉処理 対) ラウンド アップ 液剤 250mL<50>	継	継) 効果、薬害の確認。
	ネギ	適用性 新規	青森畑園試 香川農試三木 大分野茶宇佐 (3)	[一年生雑草] ・ 耕起または定植5日前 雑草生育期 ・ 200mL<50, 100>, 500mL<50> ・ 全面茎葉処理 対) ラウンド アップ 液剤 250mL<50>	継	継) 効果、薬害の確認。
	ネギ	適用性 新規	青森畑園試 島根農技 香川農試三木 (3)	[一年生雑草] ・ 生育期 雑草生育期 ・ 200mL<50, 100>, 500mL<50> ・ 畦間茎葉処理 対) ラウンド アップ 液剤 250mL<50>		
	ダイコン	適用性 新規	青森畑園試 植調研究所 香川農試 (3)	[一年生雑草] ・ 耕起または播種5日前 雑草生育期 ・ 200mL<50, 100>, 500mL<50> ・ 全面茎葉処理 対) ラウンド アップ 液剤 250mL<50>	継	継) 効果、薬害の確認。
	ニンジン	適用性 新規	愛知農総試 岐阜農技研 鹿児島大隅 (3)	[一年生雑草] ・ 耕起または播種5日前 雑草生育期 ・ 200mL<50, 100>, 500mL<50> ・ 全面茎葉処理 対) ラウンド アップ 液剤 250mL<50>	継	継) 効果、薬害の確認。

A. 野菜関係除草剤

薬 剤 名 有効成分および 含有率 (%) [委託者]	作物名	試験の 種 類 新・継 の 別	試験担当場所 (数)	試 験 設 計 [対象雑草; ねらい] ・ 処理時期 ・ 薬量g・mL<水量L>/10a ・ 処理方法	判 定	内 容
NC-622液	ヤマノイ	適用性 新規	青森畑園試 (1)	[一年生雑草] ・ 耕起または植付5日前 雑草生育期 ・ 200mL<50, 100>, 500mL<50> ・ 全面茎葉処理 対) ラウンドアップ液剤 250mL<50>	継	継) 効果、薬害の確認。
13. SYJ-100乳 プロスルホカルフ 800g/L [シンジェンタ ジャパン]	タマネギ	適用性 新規	北海道農研 北海道北見農試 (2)	[一年生雑草] ・ 定植後 雑草発生前 ・ 400, 500mL<100> ・ 全面土壌処理 対) コーゴースト乳剤 300mL<100>	継	継) 効果、薬害の確認。
14. YF-65L液 ジクワットジプロメト 7% ハココートジクロリト 5% [シンジェンタ ジャパン]	アスパラ ガス	適用性 継続	福島会津 新潟農総園研 新潟高冷地 長野野菜花き試 長野南信試 (5)	[多年生雑草, スギナ] ・ 生育期 雑草生育期 ・ 1000, 1500, 2000mL<100> ・ 畦間茎葉処理	実 ・ 継	実) [スギナ] ・ 生育期 スギナ生育期 1000~2000mL<100L>/10a 畦間茎葉処理。 注) スギナの草丈 30cm 以下で散布 する。 作物に飛散しないように散 布する。 継) ・ 多年生雑草に対する効果の確認。
15. ZK-122液 グリホサートカリウム塩 43% [シンジェンタ ジャパン]	タマネギ	適用性 継続	北海道北見農試 植調北海道 (2)	[雑草全般] ・ 生育期 雑草生育期 ・ 250mL<25, 50>, 500mL<50> ・ 畦間茎葉処理 対) ラウンドアップハイロード液剤 250mL<50>	継	継) 効果、薬害の確認。
	アスパラ ガス	適用性 新規	北海道花・野菜セ 長野野菜花き試 香川農試三木 福岡筑後 (4)	[スギナ] ・ スギナ生育期 (草丈30cm以下) ・ 1500mL<25, 50>, 2000mL<50> ・ 畦間茎葉処理	継	継) 効果、薬害の確認。
16. トリフルリン乳 トリフルリン 44.5% [ダウ・ケミカル日本]	ブロッコ リー	適用性 新規	愛知農総試 京都丹後 福岡農総試 (3)	[一年生雑草 (ツクサ, カヤツリグサ, キナ, ア ブラナ科を除く)] ・ 定植植穴掘前 雑草発生前 ・ 200, 300mL<100> ・ 全面土壌処理	継	継) 効果、薬害の確認。
17. トリフルリン粒 トリフルリン 2.5% [ダウ・ケミカル日本]	ブロッコ リー	適用性 新規	愛知農総試 京都丹後 福岡農総試 (3)	[一年生雑草 (ツクサ, カヤツリグサ, キナ, ア ブラナ科を除く)] ・ 定植植穴掘前 雑草発生前 ・ 4, 6kg ・ 全面土壌処理	継	継) 効果、薬害の確認。

A. 野菜関係除草剤

薬 剤 名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名	試験の 種 類 新・継 の 別	試験担当場所 (数)	試 験 設 計 [対象雑草; ねらい] ・ 処理時期 ・ 薬量g・mL<水量L>/10a ・ 処理方法	判 定	内 容
18. プロピザミド水和 プロピザミド 50% [タウケミカ日本]	レタス	適用性 新規	北海道上川農試 北海道道南農試 長野野菜花き試 福岡豊前 (4)	[一年生雑草(カヤリグサ, 科科を除く)] ・ 定植後 雑草発生前 ・ 200, 300, 400g<100> ・ 全面土壌処理	実・ 継	従来通り(露地栽培の定植後処理 への拡大は継続) 実) [露地マルチ, トンネルマルチ: 一年生雑 草(科科, カヤリグサ科を除く)] ・ マルチ前(定植前) 露地マルチ: 200~300g<70~100L>/10a トンネルマルチ: 150~300g<70~100L>/10a 全面土壌処理. 継) 露地栽培における定植後処理 での効果、薬害の確認.
19. リニロン水和 リニロン 50% [テュボン]	ヤマ/仔	適用性 継続	北海道十勝農試 (1)	[一年生雑草] ・ 展葉後 雑草発生前~摘期 ・ 100, 150, 200g<100> ・ 畦間土壌処理	実	実) [一年生雑草] ・ 植付直後 雑草発生前 100~200g<100L>/10a 全面土壌処理. ・ 生育期 雑草発生前~始期 100~200g<100L>/10a 畦間土壌処理.
20. SYJ-171液 ハ・ラコートシ・クロリト 100g/L [シンジエンタージャパン]	キャベツ	適用性 新規	植調岩手 (1)	[一年生雑草] ・ 耕起または定植前 雑草生育 期 ・ 500mL<100, 150>, 1000mL<100> ・ 全面茎葉処理 対) プリグロックスL液剤 600mL<100>	継	継) 効果、薬害の確認.
	キャベツ	適用性 新規	植調岩手 (1)	[一年生雑草] ・ 生育期 雑草生育期 ・ 500mL<100, 150>, 1000mL<100> ・ 畦間茎葉処理 対) プリグロックスL液剤 600mL<100>		
	ブロッコ ー	適用性 新規	鳥取園試 福岡農総試 (2)	[一年生雑草] ・ 生育期 雑草生育期 ・ 500mL<100, 150>, 1000mL<100> ・ 畦間茎葉処理 対) プリグロックスL液剤 600mL<100>	継	

A. 野菜関係除草剤

薬 剤 名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名	試験の 種 類 新・継 の 別	試験担当場所 (数)	試 験 設 計 [対象雑草;ねらい] ・処理時期 ・薬量g・mL<水量L>/10a ・処理方法	判 定	内 容
SYJ-171液	ハクサイ	適用性 新規	三重科学技術セ (1)	[一年生雑草] ・耕起または定植前 雑草生育期 ・500mL<100, 150>, 1000mL<100> ・全面茎葉処理 対) プリグ ロックスL液剤 600mL<100>	継	継) 効果、薬害の確認。
	ハクサイ	適用性 新規	香川農試 (1)	[一年生雑草] ・生育期 雑草生育期 ・500mL<100, 150>, 1000mL<100> ・畦間茎葉処理 対) プリグ ロックスL液剤 600mL<100>		
	レタス	適用性 新規	<兵庫淡路> (1)	[一年生雑草] ・生育期 雑草生育期 ・500mL<100, 150>, 1000mL<100> ・畦間茎葉処理 対) プリグ ロックスL液剤 600mL<100>	一	
	ホレンソウ	適用性 新規	岐阜農技研 <福岡農総試> (2)	[一年生雑草] ・生育期 雑草生育期 ・500mL<100, 150>, 1000mL<100> ・畦間茎葉処理 対) プリグ ロックスL液剤 600mL<100>	継	継) 効果、薬害の確認。
	アスパラ ガス	適用性 新規	香川農試三木 (1)	[一年生雑草] ・生育期 雑草生育期 ・500mL<100, 150>, 1000mL<100> ・畦間茎葉処理 対) プリグ ロックスL液剤 600mL<100>	継	継) 効果、薬害の確認。
	ネギ	適用性 新規	香川農試三木 大分野茶宇佐 (2)	[一年生雑草] ・生育期 雑草生育期 ・500mL<100, 150>, 1000mL<100> ・畦間茎葉処理 対) プリグ ロックスL液剤 600mL<100>	継	継) 効果、薬害の確認。
	スィカ	適用性 新規	鳥取園試 (1)	[一年生雑草] ・生育期 雑草生育期 ・500mL<100, 150>, 1000mL<100> ・畦間茎葉処理 対) プリグ ロックスL液剤 600mL<100>	継	継) 効果、薬害の確認。

A. 野菜関係除草剤

薬 剤 名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名	試験の 種 類 新・継 の 別	試験担当場所 (数)	試 験 設 計 [対象雑草;ねらい] ・処理時期 ・薬量g・mL<水量L>/10a ・処理方法	判 定	内 容
SYJ-171液	カボチャ	適用性 新規	鹿児島農試 (1)	[一年生雑草] ・生育期 雑草生育期 ・500mL<100, 150>, 1000mL<100> ・畦間茎葉処理 対) プリグ ロックスL液剤 600mL<100>	継	継) 効果、葉害の確認。
	ナス	適用性 新規	南九州大学 (1)	[一年生雑草] ・生育期 雑草生育期 ・500mL<100, 150>, 1000mL<100> ・畦間茎葉処理 対) プリグ ロックスL液剤 600mL<100>	継	継) 効果、葉害の確認。
	ピーマン	適用性 新規	南九州大学 (1)	[一年生雑草] ・生育期 雑草生育期 ・500mL<100, 150>, 1000mL<100> ・畦間茎葉処理 対) プリグ ロックスL液剤 600mL<100>	継	継) 効果、葉害の確認。
	ダイコン	適用性 新規	植調研究所 (1)	[一年生雑草] ・耕起または播種前 雑草生育 期 ・500mL<100, 150>, 1000mL<100> ・全面茎葉処理 対) プリグ ロックスL液剤 600mL<100>	継	継) 効果、葉害の確認。
	ダイコン	適用性 新規	植調研究所 (1)	[一年生雑草] ・生育期 雑草生育期 ・500mL<100, 150>, 1000mL<100> ・畦間茎葉処理 対) プリグ ロックスL液剤 600mL<100>		
	ニンジン	適用性 新規	植調岩手 (1)	[一年生雑草] ・生育期 雑草生育期 ・500mL<100, 150>, 1000mL<100> ・畦間茎葉処理 対) プリグ ロックスL液剤 600mL<100>	継	継) 効果、葉害の確認。
	ゴボウ	適用性 新規	青森畑園試 (1)	[一年生雑草] ・生育期 雑草生育期 ・500mL<100, 150>, 1000mL<100> ・畦間茎葉処理 対) プリグ ロックスL液剤 600mL<100>	継	継) 効果、葉害の確認。

A. 野菜関係除草剤

薬 剤 名 有効成分および 含有率 (%) [委託者]	作物名	試験の 種 類 新・継 の 別	試験担当場所 (数)	試 験 設 計 [対象雑草;ねらい] ・ 処理時期 ・ 薬量g・mL<水量L>/10a ・ 処理方法	判 定	内 容
SYJ-171液	サトイモ	適用性 新規	三重科学技術セ (1)	[一年生雑草] ・ 生育期 雑草生育期 ・ 500mL<100, 150>, 1000mL<100> ・ 畦間茎葉処理 対) プリグ ロックス液剤 600mL<100>	継	継) 効果、薬害の確認。
	ヤマノイモ	適用性 新規	青森畑園試 三重科学技術セ (2)	[一年生雑草] ・ 生育期 雑草生育期 ・ 500mL<100, 150>, 1000mL<100> ・ 畦間茎葉処理 対) プリグ ロックス液剤 600mL<100>	継	継) 効果、薬害の確認。

B. 平成16年度 野菜関係除草剤

薬 剤 名 有効成分および 含有率 (%) [委託者]	作物名	試験の 種 類 新・継 の 別	試験担当場所 (数)	試 験 設 計 [対象雑草;ねらい] ・ 処理時期 ・ 薬量g・mL<水量L>/10a ・ 処理方法	判 定	内 容
1. YF-65L液 ジクワットジプロット 7% ハラコートジクロリド 5% [シジエンタ ジャパン]	サヤエンドウ	適用性 継続	鹿児島農試 (1)	[一年生雑草] ・ 生育期 雑草生育期 600, 800, 1000mL<100L> 畦間茎葉処理	実	・ 前回判定通り。

C. 花き関係除草剤

薬 剤 名 有効成分および 含有率 (%) [委託者]	作物名	試験の 種 類 新・継 の 別	試験担当場所 (数)	試 験 設 計 [対象雑草;ねらい] ・ 処理時期 ・ 薬量g・mL<水量L>/10a ・ 処理方法	判 定	内 容
1. AH-01液 (S)-2-アミノ-4-[ヒドロキシ(メチル)オキシフェニル]ブタン 酸ナトリウム塩 10.5% [明治製菓]	花木	適用性 継続	埼玉深谷 三重科学鈴鹿 鳥取園試 福岡果樹苗木 (4)	[一年生雑草] ・ 生育期 雑草生育期 ・ 300mL<100, 150>, 500mL<100> ・ 畦間茎葉処理 対) ハスタ液剤 300mL<100>	実・ 継	実) [一年生雑草] ・ 生育期 雑草生育期 300~500mL<100~150L>/10a 畦間茎葉処理。 注) 雑草の草丈 30cm 以下で散布 する。 作物に飛散しないように散 布する。 継) 効果、薬害の確認。
2. Hoe-866液 グリホサート 18.5% [ハイエル クロップ サイエ ンス]	イチゴ	適用性 継続	岩手農研セ 福岡農総試 長崎総農試 (3)	[一年生雑草] ・ 生育期 雑草生育期 ・ 300mL<100, 150>, 500mL<100> ・ 畦間茎葉処理	実	実) [一年生雑草] ・ 生育期 雑草生育期 300~500mL<100~150L>/10a 畦間茎葉処理。 注) 雑草の草丈 20cm 以下で散布 する。 作物に飛散しないように散 布する。

C. 花き関係除草剤

薬 剤 名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名	試験の 種 類 新・継 の 別	試験担当場所 (数)	試 験 設 計 [対象雑草; ねらい] ・ 処理時期 ・ 薬量 g・mL<水量L>/10a ・ 処理方法	判 定	内 容
3. MCN-8501液 カーハートトリウム塩 30% [キルハ-協議会]	花き一 般	適用性 継続	長野野菜花き試 岐阜農技研 広島農技 (3)	[一年生雑草] ・ 播種または定植15~20日前 ・ 60L<1200(または3000)> ・ 灌水処理(被覆内土壌表面散布)	実	実) [キ: 一年生雑草] ・ 定植15~20日前 雑草発生前 60L<1200~3000L>/10a 灌水処理. 注) 処理後7日以上ホリフィルム等で 被覆し、被覆除去後7日以上放 置したのちに作付けする。
	花き一 般	適用性 新規	長野野菜花き試 岐阜農技研 広島農技 (3)	[一年生雑草] ・ 播種または定植15~20日前 ①60L<60(原液), 180(3倍液)> 土壌混和处理 ②60L<原液> 土壌注入処理	継	継) 効果、薬害の確認。
4. NC-622液 グリオサートカリウム塩 48% [日産化学工業]	花木	適用性 新規	三重科学鈴鹿 福岡果樹苗木 (2)	[雑草全般(スギナを除く)] ・ 生育期 雑草生育期 ・ 200mL<50, 100>, 500mL<50> ・ 畦間茎葉処理 対) ラウンドアップ 液剤 250mL<50>	継	継) 効果、薬害の確認。
5. YF-65L液 ジクワットジプロメト 7% バーストジクロリド 5% [シンジェンタ ジャパン]	花木	適用性 継続	埼玉深谷 鳥取園試 (2)	[一年生雑草] ・ 生育期 雑草生育期 ・ 600, 800, 1000mL<100> ・ 畦間茎葉処理 対) バースト液 300mL<100>	実・ 継	実) [一年生雑草] ・ 生育期 雑草生育期 600~1000mL<100L>/10a 畦間茎葉処理. 注) 雑草の草丈30cm以下で散布 する。 作物に飛散しないように散 布する。 継) 効果、薬害の確認。
	花木	適用性 新規	北海道農研 北海道花・野菜 三重科学鈴鹿 (3)	[一年生雑草] ・ 生育期 雑草生育期 ・ 250mL<25, 50>, 500mL<50> ・ 畦間茎葉処理 対) ラウンドアップ ハイドロ 液剤 250mL<50>	継	継) 効果、薬害の確認。
7. ANK-553乳 ベンデメタリン 30% [BASFアグロ]	リンドウ	適用性 (自主)	岩手農研 岩手農研県北 (2)	[一年生雑草(科、ワカサを除く)] ・ 萌芽前 雑草発生前 ・ 200, 300, 400mL<100> ・ 全面土壌処理	実	実) [一年生雑草(科、ワカサを除く)] ・ 萌芽前 雑草発生前 200~400mL<100L>/10a 全面土壌処理.
	リンドウ	薬害 (自主)	岩手農研 岩手農研県北 (2)	[一年生雑草(科、ワカサを除く)] ・ 萌芽前 雑草発生前 ・ 450, 600, 800mL<100> ・ 全面土壌処理		

D. 野菜関係生育調節剤

薬 剤 名 有効成分および 含有率 (%) [委託者]	作物名	試験の 種 類 新・継 の 別	試験担当場所 (数)	試 験 設 計 [ねらい] ・ 処理時期 ・ 薬量g・mL<水量L>/10a ・ 処理方法	判 定	内 容
1. AKD-8151 (L) 液 1-ナフタレン酢酸ナトリウム 0.2% [アカロネショウ]	メロン	適用性 新規	茨城園研 千葉暖地園研 静岡農試 愛知農総試 ＜熊本農研セ＞ ＜宮崎総農試＞ (6)	[果実肥大及びネット形成促進] ・ 縦ネット発生期→横ネット発生期 2回処理 ・ 500倍→500倍, 1000倍→1000 倍, 2000倍→2000倍 ＜100～200mL/株＞ ・ 株散布	実・ 継	実) [果実肥大及びネット形成促 進] ・ 縦ネット発生期及び横ネット発 生期 2000倍＜100～200mL/株＞ 茎葉散布. 継) 1000倍処理での効果、薬害の 確認.
2. HT-9601粒 <i>Pseudomonas fluor escens</i> (FPT-9601) 10 ⁷ cfu/g <i>Pseudomonas fluor escens</i> (FPH-9601) 10 ⁷ cfu/g [多木化学]	キュウリ	作用性 新規	埼玉農総園研 (1)	[苗の根量増加] ・ 挿し木時 ・ 10, 20mL/穴 ・ 植穴処理	継	継) 効果、薬害の確認.
	キュウリ	適用性 新規	鹿児島農試 (1)	[苗の根量増加] ・ 挿し木時 ・ 10, 20mL/穴 ・ 植穴処理		
3. PB-50細粒 <i>Penicillium bilaii</i> 1.0×10 ⁵ cfu/g [保土谷化学工業]	アスハ ^ラ ガス	適用性 継続	神奈川農技セ 長野野菜花き試 長野南信試 (3)	[品質向上 (茎の肥大促進)] ・ 萌芽前 土上げ直前 ・ 5, 10kg ・ 土壌処理 (作条処理)	実・ 継	実) [茎の肥大促進] ・ 萌芽前 5～10kg/10a 土壌処理. 継) 立茎開始期処理での効果の確 認. 萌芽前処理での薬量、株の年 数と効果の確認.
	アスハ ^ラ ガス	適用性 継続	神奈川農技セ 長野野菜花き試 長野南信試 香川農試三木 長崎総農試 (5)	[品質向上 (茎の肥大促進)] ・ 立茎開始期 ・ 5, 10kg ・ 土壌処理 (作条処理)		
4. PB-50水和 <i>Penicillium bilaii</i> 1.0×10 ⁵ cfu/g [保土谷化学工業]	タマネギ	適用性 新規	北海道農研 北海道北見農試 (2)	[肥大促進] ・ 定植2日前 ・ 2500, 3000, 5000倍 ＜200mL/トレイ＞ ・ 土壌処理	継	継) 効果、薬害の確認.
5. T-2000S粒 <i>Pseudomonas fluor escens</i> (FPT-9601) 10 ⁷ cfu/g [多木化学]	キャベツ	作用性 新規	兵庫農技セ (1)	[育苗期の伸長抑制] ・ 播種時 ・ 400, 600, 800mL/128穴トレイ ・ 覆土として使用	—	
	レタス	作用性 新規	＜兵庫淡路＞ (1)	[育苗期の伸長抑制] ・ 播種時 ・ 200, 400, 600mL/200穴トレイ ・ 覆土として使用	—	
6. IKS-6液 イントール酢酸 1% 6-アミノカプロイルリン (カイネ チン) 0.1% [横山生化学研究所]	メロン	適用性 新規	熊本農研セ (1)	[発根促進、果実肥大促進] ・ 育苗期→定植後 2週間間隔 ①10000～15000倍＜1000> 灌注処理 ②5000～10000倍＜200> 葉面散布	継	継) 効果、薬害の確認.

D. 野菜関係生育調節剤

薬 剤 名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名	試験の 種 類 新・継 の 別	試験担当場所 (数)	試 験 設 計 [ねらい] ・ 処理時期 ・ 葉量g・mL<水量L>/10a ・ 処理方法	判 定	内 容
IKS-6液	トマト	適用性 新規	<熊本農研セ> (1)	[発根促進、果実肥大促進] ・ 育苗期→定植後 2週間間隔 ①10000~15000倍<1000> ・ 灌注処理 ②5000~10000倍<200> ・ 葉面散布	—	
7. YIAA液 インドール酢酸 1% [横山生化学研究所]	メロン	適用性 新規	熊本農研セ (1)	[発根促進、果実肥大促進] ・ 育苗期→定植後 2週間間隔 ①10000~15000倍<1000> ・ 灌注処理 ②5000~10000倍<200> ・ 葉面散布	継	継) 効果、葉害の確認。
	トマト	適用性 新規	<熊本農研セ> (1)	[発根促進、果実肥大促進] ・ 育苗期→定植後 2週間間隔 ①10000~15000倍<1000> ・ 灌注処理 ②5000~10000倍<200> ・ 葉面散布	—	
8. IK-5液 6-アミノフルフリルアリン(カイネチン) 0.3% [横山生化学研究所]	イチゴ	適用性 新規	福岡農総試 鹿児島農試 (2)	[花芽分化促進] ・ 定植20日前 ・ 500倍 ・ 全面散布	継	継) 効果、葉害の確認。

E. 平成16年度 野菜関係生育調節剤

薬 剤 名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名	試験の 種 類 新・継 の 別	試験担当場所 (数)	試 験 設 計 [ねらい] ・ 処理時期 ・ 葉量g・mL<水量L>/10a ・ 処理方法	判 定	内 容
1. NB-35液 特殊海藻クリーム、素素 7%、りん酸 4%、加里 3%、苦土 2%、マンガン 0.2%、ほう素 1%、鉄 0.1%、銅 0.05%、亜鉛 0.05%、モリブデン 0.1% [日本曹達]	メロン(ネット系)	作用性 継続	茨城園研 (1)	[品質向上(果実の肥大促進、糖度向上、ネット形成促進)] ・ 交配前 7日おき3回散布 1000倍 ・ 茎葉処理 ・ 着果後 7日おき3回散布 1000倍 ・ 茎葉処理	—	
2. NSH-1液 シイタケ菌糸体抽出物 1% [野田食菌工業]	ニンニク	適用性 継続	青森畑園試 (1)	[品質向上(肥大促進)] ・ 鱗片分化期以降から肥大初期の間 7日おき3回散布 300倍×3回, 500倍×3回 <100L> ・ 葉面散布 対) サンキャッチ液剤 300倍 1回散布	継	・ 前回判定どおり。

F. 花き関係生育調節剤

薬 剤 名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名	試験の 種 類 新・継 の 別	試験担当場所 (数)	試 験 設 計 [ねらい] ・処理時期 ・薬量g・mL<水量L>/10a ・処理方法	判 定	内 容
1. BA液 ベンジルアミノリン 3% [クミイ化学工業]	キ	適用性 継続	愛知東三河 福岡農総試 長崎総農試 鹿児島農試 (4)	[親株栽培での側枝への腋芽着生 促進] ・摘芯時 ・2000, 4000, 6000倍<100> ・茎葉処理	実	実) [親株栽培における側枝への腋 芽の着生促進] ・摘芯時 2000~4000 倍<100L/10a> 茎葉処理. 注) 無側枝性が強く発現する品 種及び高温期の栽培では効果 が劣る場合がある。
2. DAZ-85顆粒水和 ダミジッド 85% [ファイングロミカルズ]	キ(ホッ トマム)	適用性 継続	埼玉農総園研 愛知農総試 奈良農技 福岡農総試 (4)	[小型化による草姿向上] ・摘芯10日後または定植3日後 1回処理 200, 400 倍 茎葉処理 ・摘芯10日後または定植3日後→ その30日後 2回処理 400倍→400倍 茎葉処理 対) ビーサイン水溶剤 400倍 1回処理	実	実) [小型化による草姿向上] ・摘芯 10 日後または定植 3 日後 1 回処理 200~400 倍 茎葉処理. ・摘芯 10 日後または定植 3 日後 及びその 30 日後 2 回処理 400 倍 茎葉処理.
3. DNK-01液 シナミッド 13% [電気化学工業]	サウ	適用性 継続	<青森フラーセナー> <山形農総研> <埼玉深谷> (3)	[休眠打破による発芽促進] ・休眠期(促成開始前) ・30倍 ・①全面散布②切枝浸漬 対) CX10液剤 20倍	一	
4. FS-2000粉 水溶性低分子キトサン 100% [岡山応用化学]	カキ	適用性 継続	神奈川農技 福岡農総試 (2)	[挿し穂の発根促進、根の伸長促 進] ・挿し穂時 ・1gを1000mLの水に溶かし、鹿沼 土の粉と混合攪拌する ・挿し穂切断基部に塗布処理	継	継) 効果、葉害の確認。
5. KUH-833FLフロアブル グロベキサゾンCa塩 1% [クミイ化学工業]	キ	適用性 継続	長野野菜花き試 愛知東三河 広島農技 (3)	[花首伸長抑制] ・発蕾期→摘蕾期 2回処理 200倍→200倍, 500倍→500倍 <100> 茎葉処理 対) ビビフルフロアブル 200倍→200倍 <50> ・摘蕾期 1回処理 200倍, 500倍<100> 茎葉処理 対) ビビフルフロアブル 200倍<50>	実	実) [白色系及び黄色系品種: 花首 伸長抑制] ・摘蕾期 1 回処理または発蕾期 及び摘蕾期 2 回処理 200~500 倍<50~100L/10a> 茎葉処理.
6. PB-50細粒 Penicillium bilaii 1.0×10 ⁸ cfu/g [保土谷化学工業]	シラン	適用性 継続	群馬農技 埼玉農総園研 長野野菜花き試 岐阜農技研 (4)	[初期生育促進] ・鉢上げ時 ・2, 3, 4g/L ・土壌混和処理	実 継	実) [生育促進] ・鉢上げ時 3g/L 土壌混和処理. 継) 薬量と効果の確認。

F. 花き関係生育調節剤

薬 剤 名 有効成分および 含有率 (%) [委託者]	作物名	試験の 種 類 新・継 の 別	試験担当場所 (数)	試 験 設 計 [ねらい] ・ 処理時期 ・ 薬量g・mL<水量L>/10a ・ 処理方法	判 定	内 容
7. ダミジッド 水溶 ダミジッド 80% [日本曹達]	キク (切 花)	適用性 新規	島根農技 〈山口農試〉 〈鹿児島農試〉 (3)	[花首伸長抑制] ・ 発蕾期 1回処理 1000倍, 1500倍 茎葉処理 ・ 発蕾期→摘蕾期 2回処理 1000倍→1000倍, 1500倍→1500倍 茎葉処理	継	継) 効果、薬害の確認。
	ジャクガ	適用性 新規	三重科学鈴鹿 福岡果樹苗木 (2)	[矮化効果及び花芽着生数増加] ・ 新梢伸長完了期を1回目として 1ヶ月間隔で計3回処理 ・ 50倍→50倍→50倍, 100倍→ 100倍→100倍<100mL/5号鉢〉 ・ 茎葉処理	継	継) 効果、薬害の確認。
8. S-327D液 ウニコザールP 0.025% [住友化学]	アゲラタム	適用性 継続	奈良農技 (1)	[育苗期の伸長抑制] ・ 育苗時 ・ 10, 5 倍 (25, 50ppm) ・ 茎葉処理	実	実) [小型化による草姿向上] ・ 育苗期 本葉 2～4 葉期 5～10 倍<0.5mL/株〉 茎葉処理。
	インハチ ンス	適用性 継続	愛知農総試 (1)	[育苗期の伸長抑制] ・ 育苗時 (鉢上げ後) ・ 10, 5 倍 (25, 50ppm) ・ 茎葉処理	実	実) [小型化による草姿向上] ・ 鉢上げ後 5～10 倍<2mL/株〉 茎葉処理。
	キンキョリ ウ	適用性 継続	京都農総研 奈良農技 (2)	[育苗期の伸長抑制] ・ 育苗時 ・ 50, 25倍 (5, 10ppm) ・ 茎葉処理	実	実) [小型化による草姿向上] ・ 育苗期 本葉 2～4 葉期 25～50 倍<0.5～1mL/株〉 茎葉処理。
	ケイトウ	適用性 継続	奈良農技 (1)	[育苗期の伸長抑制] ・ 育苗時 ・ 25, 12.5 倍 (10, 20ppm) ・ 茎葉処理	実・ 継	実) [小型化による草姿向上] ・ 育苗期 本葉 2～4 葉期 25 倍<0.5mL/株〉 茎葉処理。 継) 濃度と効果の確認。
	カルビア	適用性 継続	奈良農技 (1)	[育苗期の伸長抑制] ・ 育苗時 ・ 25, 12.5 倍 (10, 20ppm) ・ 茎葉処理	実	実) [小型化による草姿向上] ・ 育苗期 本葉 2～4 葉期 12.5～25 倍<0.5mL/株〉 茎葉処理。
	ゼラニウム	適用性 新規	兵庫農技 (1)	[育苗期の伸長抑制] ・ 育苗時 ・ 50, 25倍 (5, 10ppm) ・ 茎葉処理	継	継) 効果、薬害の確認。
	ニチチソウ	適用性 新規	京都農総研 兵庫農技 (2)	[育苗期の伸長抑制] ・ 定植後3～4節時 ・ 50, 25倍 (5, 10ppm) ・ 茎葉処理	継	継) 効果、薬害の確認。
ハボタン	適用性 新規	京都農総研 福岡農総試 (2)	[育苗期の伸長抑制] ・ 育苗時 10, 5倍 (25, 50ppm) 茎葉処理 ・ 鉢上げ後 10, 5倍 (25, 50ppm) 茎葉処理	継	継) 効果、薬害の確認。	

F. 花き関係生育調節剤

薬 剤 名 有効成分および 含有率 (%)	作物名	試験の 種 類 新・継 の 別	試験担当場所 (数)	試 験 設 計 [ねらい] ・ 処理時期 ・ 薬量 g・mL<水量L>/10a ・ 処理方法	判 定	内 容
S-327D液 [委託者]	パンジー	適用性 継続	福岡農総試 (1)	[育苗期の伸長抑制] ・ 育苗時 100, 50倍 (2.5, 5ppm) 茎葉処理 ・ 鉢上げ後 10, 5倍 (25, 50ppm) 茎葉処理	実・ 継	実) [小型化による草姿向上] ・ 育苗期 本葉 2~4 葉期 50~100 倍<0.5mL/株> 茎葉処理. 継) 鉢上げ後処理での薬害につい て.
	ペチュニア	適用性 新規	京都農総研 (1)	[育苗期の伸長抑制] ・ 育苗時 ・ 50, 25倍 (5, 10ppm) ・ 茎葉処理	継	継) 効果、薬害の確認.
	マリゴ ルト	適用性 新規	愛知農総試 (1)	[育苗期の伸長抑制] ・ 育苗時 10, 5倍 (25, 50ppm) 茎葉処理 ・ 鉢上げ後 10, 5倍 (25, 50ppm) 茎葉処理	継	継) 効果、薬害の確認.
	ヒペリカム	適用性 (自主)	長野野菜花き 長野南信 (2)	[草丈伸長抑制] ・ 萌芽後 3回散布 ・ 5, 10, 20ppm ・ 茎葉処理	実	実) [小型化による草姿向上] ・ 生育期 (萌芽 10, 30, 50 日後の 3 回処理) 12.5~50 倍<5~10mL/5 号鉢> 茎葉処理.

